

# 岸 紅子

KISHI BENIKO

- ◇NPO法人日本ホリスティックビューティ協会代表理事
- ◇ホリスティック美容家
- ◇環境省「つなげよう、支えよう森里川海」アンバサダー
- ◇味噌ソムリエ ◇発酵アドバイザー

オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/kishi-beniko/>  
協会ホームページ <http://www.h-beauty.info/>

## 経歴

1974年東京都生まれ。  
大学時代に同居していた祖父母の相次ぐ闘病・他界を前に、人間の治癒力に興味を持ち、ホリスティック医療（西洋医学だけではない統合的医療）に出会う。心と体のつながりに惹かれ、アルバイトとして始めた美容ライターや読者モデルなどで、お金を貯めてはさまざまな自然療法（アロマセラピー、リフレクソロジー、タラソセラピー、ハーブ療法、ホメオパシーなど）を学ぶためにイギリスやアメリカ、ヨーロッパを旅する学生時代を過ごす。  
大学卒業後は美容マーケティングの会社を起業し、さまざまなプロモーション、商品開発などに関わり、メディアでも多くの連載を持つ。そんな中、ストレス性喘息を発症。また、結婚直後の31歳で子宮内膜症を発症し、治療のため仕事一辺倒の生活を見直すことを余儀なくされる。  
病と向き合いながら改めて自然治癒力の大切さを感じ、これを高めるライフスタイルを現代女性の知識として伝承することを一生の仕事にしようと決める。多くの医師や美容・健康の専門家と提携し、2010年「ホリスティックビューティ検定」をスタート。講演やメディア出演でも免疫力や自然治癒力を高めるためのセルフケアメソッドを伝えている。検定準備中に女兒を授かる。

### <WEB>

・オムロン式美人 温活部 温活美人先生としてコラム連載中！

### 【活動実績】

#### ■メディア

##### <TV>

美女美学～ヨンアのきれいのつくり方～/フジテレビ(2012.4-5)  
幸せメソッド/フジテレビ(2011.10)  
VOCEBeauTV/テレビ朝日(2010.10)

##### <雑誌>

「MAQUA」/集英社 「美的」/小学館  
「GINGER」/幻冬舎 「日経WOMAN」  
「CLASSY」/光文社 「VOCE」/講談社  
「Domani」/小学館 「Como」/主婦の友社  
「BAILA」/集英社 「任すぐ」/リクルート  
「ar」/主婦と生活社 「anan」/マガジンハウス  
「Pen」「Oggi」「CREA」 他多数

##### <ラジオ>

・東京J-WAVE 大阪FM802 ジャパンFMリーグ  
・東京J-WAVE「TOKYO MORNING RADIO MC別所哲也」  
・JFN系列全国ネット「flowers」

##### <イベント>

・AmebaCG Beauty College【1Dayレッスン】プログラム  
@グランドハイアット東京 “スキンケア”講師(2012.3.5)  
・グラクソ・スミスクライン社提供「笑顔力UPセミナー」  
supported by PROエナメル セミナー講師(2011.2.15)  
・パナソニックセンター東京主催「プレミアムデイズ2010」(2010.11.7)  
・「Panasonic Beauty PARTY」場所六本木ヒルズカフェ(2010.9.20)  
・「シティリビング」×「月刊からだにいいこと」コラボイベント(2010.4.5)

#### ■著作

- ・『アレルギーっ子ママが気づいた親子のハッピーチョイス！』/かざひの文庫(2018.11)
- ・オムロン式美人企画『リズム美人の365日セルフケアダイアリー』/ブルーロータスパブリッシング(2015.9)
- ・『Life is Beauty～キレイな幸せの作り方』PHP文庫(2013.6)
- ・『上げスイッチ～5分で自分を全開にする』/ソーテック社(2008.3)
- ・『美肌の常識 一網打尽～読むだけでキレイになる42のヒント～』/大和出版(2007.6)
- ・『ホリスティックビューティ30の処方箋 めざせ！美人おばさん』
- ・『美の知力～自分を磨く5つの力～』/大和書房(2006.8)



# 経歴

1974年東京都生まれ。  
学校法人聖徳学園中学校卒  
都立戸山高校卒  
慶應義塾大学文学部卒  
女子美術短期大学別科卒

18歳 集英社「MORE」モアフレンドでメディアデビュー



23歳 美容のマーケティング会社「株式会社コロン」を起業。

美容サイト「ビエナ(www.biena.net)」を基点に数々の市場調査、マーケティングを手がける。

大学の社会人講座(法政大学)や多数の企業研修などでビューティビジネスについての講演を行う。

経済産業省独立行政法人評価委員、環境ビジネスウィメンなど政府関連委員も務める。  
また、美容アナリストとして毎月2~3本の連載と10本程度の取材をこなす日々。

28歳 美容雑誌「MAQUIA」のロールモデルとして立ち上げに携わり、表紙を飾る。  
同時期にストレス性喘息を罹患。

31歳 結婚直後、子宮内膜症を罹患。

喘息治療の傍ら、ホルモン療法、腹腔鏡下手術で内膜症を治療。

34歳 女兒を出産。

35歳 NPO法人日本ホリスティックビューティ協会「ホリスティックビューティ検定」開始  
セルフケアのための知識を多くの専門家と連携しながら集約。

東日本大震災被災地における「Make Your Smile」プロジェクトに参画。

企業での「働く女性支援講座」を多数実施。

メディア、イベント等を通じ女性のウェルネス、ホリスティックライフの伝達を行っている。

42歳 環境省「つなげよう、支えよう森里川海」アンバサダー 任命

44歳 アレルギーっ子ママとしての9年間の試行錯誤を経てたどり着いた「親子が幸せになる“選択”」をシチュエーション別にわかりやすくまとめた書籍『アレルギーっ子ママが気づいた親子のハッピーチョイス!』/かざひの文庫 を出版。ホリスティックなドクターをゲストに迎えた保育者向け育児講座も開催し、好評を得ている。

## ＜NPO法人日本ホリスティックビューティ協会＞

- ・ホリスティックビューティ検定  
「ホリスティックビューティ概論」講師



@協会本部 東京



@協会支部 名古屋

- ・企業内 ホリスティックビューティセミナー開催



@サントリーホールディングス株式会社



@ミサワホーム株式会社 東京/岡山



@オムロンヘルスケア株式会社 京都本社  
/岡部美代治(ビューティーサイエンティスト)



@株式会社ビーバイー  
青山シンシアガーデン

## ・企業共同啓蒙イベント開催

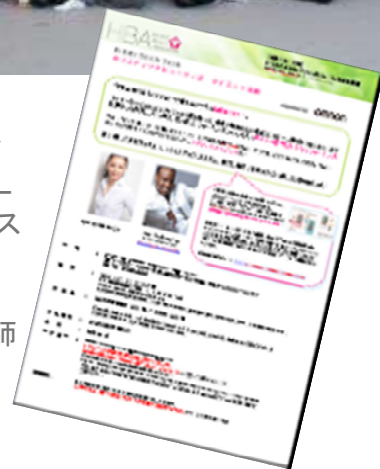
2012年3月実施

ホリスティックビューティー式 ダイエット講座



体系のくずれが気になり始めた30代女子40名を対象に、第一部では「アラサー女子に忍びよるダイエットの敵」をテーマに協会代表理事の岸紅子によるトークセミナーを開催。セミナー内でオムロンヘルスケア株式会社様からダイエットの成果を見える化する活動量計“カロリスキャン”をご紹介いただきました。

第二部ではカリスマトレーナーとしてメディアでも有名なスティーブン・ヘインズ氏をゲスト講師に迎え、ウォーキングレッスン&代々木公園ウォーキングを実施し、少し意識するだけで「日常の歩く」を「エクササイズ」に変えていけることを体験していただきました。



2012年9月-10月実施

HBA×ねむりラボ

「ねむりとキレイの秘密を探る公開カウンセリング」



総合的な観点から心と体の「キレイ」を目指すホリスティックビューティという考え方にもとづき、普段の生活の中でキレイになることはできないか、ねむりラボとNPO法人日本ホリスティックビューティ協(HBA)がコラボレーションを行いました。

抽選で選ばれた3名の一般女性を協会認定カウンセラーが対面カウンセリング。以後、一ヶ月に渡りメールなどでアドバイスを続け、その状況をウィクリーでWEBに公開、カラダの変化を体感していただきました。



## < イベント: ホリスティックビューティーセミナー >

2013年3月13日実施 東京セミナー  
2013年6月10日実施 大阪セミナー



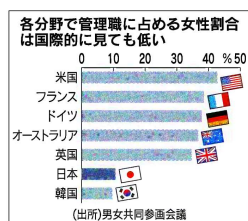
代替医療師Vanilla×岸紅子×中嶋歩見×長谷川朋美という豪華メンバーを講師陣に迎え、東京・大阪・福岡で、美と健康についてのトークイベントを行いました。東京では300名、大阪では150名、福岡では100名の方にお集まりいただき、それぞれの講師から、美肌概論(代替医療師Vanillaさんより)、デトックスと美肌(中嶋歩見さんより)、食と美肌(長谷川朋美さんより)、肌と体と心の仕組み(協会代表理事岸紅子より)をテーマに話し合い、大いに盛り上がりました。

## 2014年7月19日実施 東京セミナー スリムビューティブートキャンプ



代替医療師Vanilla×岸紅子によるスリムビューティブートキャンプ。約200名の女性にお集まりいただき、身体の事を知るとダイエットがとても効率良くなること、そして、わざわざではなくて日常の動作に筋トレが入り込むように工夫することなどを座学だけでなく実際に一緒に体を動かしながらお伝えしました。

## ・枝野経済産業大臣と女性経営者との懇談会 2012.5.17 女性力の更なる活用を進めるための課題や具体的方策について意見交換を行いました。



政府は22日、「女性活躍による経済活性化の推進」に関する関係閣僚会議の第1回会合を開いた。重要項目を洗い出した。夏にまとめる日本再生戦略に盛り込む。女性人材の活用に向け、国が重い腰を上げた格好だ。先進国でも女性活用の遅れが目立つ日本。カルビーなど民間で先行する動きの後押しが求められる。「次の最高経営責任者(CEO)は女性でもいい」。カルビーの松本晃会長兼CEOは18日、女性活躍支援の国際組織ワ

### 「女性活用の後進国」返上へ

イン(スイズ)が開いた。でも女性を抜いてきたはず。ジョンソン・エンド・ジョンソン、エド、女性が生きて働くことを目指して、2009年6月、現職に、こと土気も向上。12年就任した松本氏が最初に、3月期の連結純利益は前年比67%増の70億円。3期連続で最高益を更新。手を付けたのが女性活用だ。10年4月、女性社員を中心とするグレイブ、す。労働力だった。シライ委員会を設け、12年度末に本部から管理職、女性比率を15%以上にする目標も掲げる。グループ全体の切り札として女性活用に取り組みは海外ではもはや当たり前だ。買収物の意思決定は7割を女性が握る。企業には女性のア



枝野経産相との懇談会で記念撮影する女性経営者ら(17日、経産省)

眠る労働力340

## <イベント:ゲスト出演>

グラクソ・スミスクライン社提供「笑顔力UPセミナー」supported by PROエナメル  
セミナー講師(2011.2.15)



AmebaCG Beauty College【1Dayレッスン】プログラム “スキンケア”講師(2012.3.5)



- ・パナソニックセンター東京主催「プレミアムデイズ2010」(2010.11.7)
- ・「Panasonic Beauty PARTY」場所六本木ヒルズカフェ(2010.9.20)
- ・「シティリビング」×「月刊からだにいいこと」コラボイベント(2010.4.5) その他多数